

第 30 回 群馬県中学校空手道大会 要項

(兼 第 29 回全国中学生空手道選手権大会 予選)

- 1 主 催 群馬県空手道連盟，群馬県中学校空手道連盟
- 2 後 援 群馬県教育委員会，群馬県中学校体育連盟、群馬県武道振興会
- 3 日 時 令和3年 5月23日 (日)
- 4 会 場 ALSOK ぐんま武道館 (大道場、第1・3道場) / 第2・3会議室
- 5 種 目 《計 8 種目》
 - ◆ 男女 個人形
 - ◆ 男女 個人組手
 - ◆ 男女 団体形
 - ◆ 男女 団体組手
- 6 競技日程

競技役員集合 8:00

選手受付 8:30 ~ 9:00

審判会議 8:45

開 会 式 9:15

競技開始 9:45

閉 会 式
- 7 競技規定 (公財) 全日本空手道連盟 (以下「全空連」と記す) 競技規定・審判規定および中学校空手道連盟申し合わせ事項による。
- 8 競技方法
 - (1) 形競技について
 - ① 形競技は、フラッグ制 (トーナメント方式) と得点制の併用とする。
 - ② 競技方法は「形競技方法詳細」をもとに実施する。
 - ③ 競技者は演武しようとする形名を、競技前に予め記録席に申告すること。
 - (2) 組手競技について
 - ① 組手競技は、トーナメント方式とする。
 - ② 競技時間は、1分30秒フルタイムとする。
 - ③ 競技は6ポイント差、同点の場合は「先取」、「先取」がない場合は判定によって勝敗を決する。
 - ④ 団体の勝敗は、勝者数、ポイント数で決定する。
 - ⑤ 安全具を装着すること。(全空連検定品)
 - ・ニューメンホーV～VII (マウスシールド装着)
 - ・拳サポーター (赤・青)
 - ・ボディープロテクター
 - ・セーフティカップ (男子のみ)
 - ・インステップガード、シンガード (全空連検定品) ≠ 高体連
 - ⑥ 団体組手においては、1・2回戦は勝敗が決しても大将戦を行う。
 - ⑦ 3回戦以降は勝敗が決した場合、大将戦は行わない。
 - (3) 団体種目において、登録された選手内での変更は自由とする。
 - (4) 出場数が少ない (3名または3校以下) 場合は、リーグ戦をおこなう。団体組手リーグ戦の順位は、チームとしての勝ち数、勝者数、総ポイント数、直

接対決の勝者の順に決定する。

個人組手リーグ戦の順位は、試合の勝ち数、総ポイント数、直接対決の勝者の順に決定する。

9 審判員 群馬県空手道連盟公認審判員

10 参加資格 以下の条件を満たす者。

- (1) 全空連及び群空連会員登録を済ませている者。(1年生で申請中は参加可。)
- (2) 全空連・群空連公認の級位、全空連公認の段位を取得している者。なお、組手競技参加者は、3級以上とする。
- (3) 学校教育法に定める中学校の生徒で、群馬県内の中学校に在籍し、当該学校長の承認を得た者。
- (4) 全国大会への出場の意志が明確な者。

11 参加制限 個人種目については、参加選手の人数制限は設けない。

団体種目については、形・組手共に1中学校男女各1チームとし、正選手3名・補員2名で構成する。(団体組手は、1チームの構成が正選手の過半数であれば、エントリーを認める。)

12 表彰 個人種目・団体種目とも、8位まで表彰する。

13 全国大会出場権

- (1) 各種目の上位2名、2校の個人・団体は、「全国中学生空手道選手権大会」への参加資格を得る。
- (2) 前大会で8位以内入賞を果たした個人は、同大会の出場権を持つ。
- (3) (1)と(2)が重複した場合、(1)にあたる選手の決定戦を行う。

14 参加申込

- (1) 申込期日 4月21日(水)：午後8時までに、メール及び郵便必着
(以降、一切受け付けません＝受信ボックスを開きません)

(2) 申込受付担当者

〒370-0422 太田市安養寺町205-2 群馬県中学校空手道連盟事務局 中村 武志 宛 0276-52-0734

- (3) 参加費 個人種目一種目につき 2,000円。(当日徴収)
団体種目一種目につき 4,000円。(//)

15 参加上の注意

- (1) 参加選手の引率は、当該校の教職員・保護者、または指導者が行う。
- (2) 応急処置の費用は大会事務局で負担するが、その後の処置については各自で負担すること。(保険証持参のこと)
- (3) 参加団体(道場)の責任者は、選手をスポーツ安全保険に、必ず加入させること。
- (4) 参加選手は、中学生らしい真摯な態度で競技に臨むこと。選手の染髪、道着の過度の変形等、競技者としてふさわしくないと判断された場合は、出場資格を取り消すこともある。
- (5) 出場選手は、白布で作成した学校名胸マーク(胸マークサンプルページ参

照)を、左胸にしっかりつけること。つけていない選手は失格とする。

16 その他

- (1) 大会終了後、全国中学生空手道選手権大会の説明をおこなうので、代表権を獲得した学校・個人の責任者は必ず出席すること。
- (2) 本要項「10 参加資格 (3) 全国大会への出場の意志が明確な者。」のとおり、出場権を獲得した場合は全国中学生空手道選手権大会に必ず参加するものとする。
出場の辞退が認められるのは、ケガ・病気、その他やむを得ないと判断される理由があるときのみで、群馬県空手道連盟及び群馬県中学校空手道連盟において協議の上、判断する。
- (3) 参加の団体(道場)は、1名以上の競技補助員の協力をする事。

※新型コロナウイルス感染状況により大会要項の変更または中止の場合があります。